

はたけ日和



ミョウガ

今月の作物

【植え付け】
10～11月、3月
【収穫】
7月中旬～8月
(夏ミョウガ)
9～10月
(秋ミョウガ)



ミョウガは、日陰でも育てられる貴重な野菜です。一度植え付ければ、2～3年は収穫が続きます。収穫する時期によって、夏ミョウガと秋ミョウガに分けられます。乾燥と強い日差しが苦手なので、プランターの置き場所や水の管理に気を付けましょう。

1 植え付け

プランターに土を入れ、ミョウガの球根を適当な間隔をあけて、深さ5cmのところに植えます。土をかけ、手で軽く押さえてから、たっぷり水を掛けましょう。

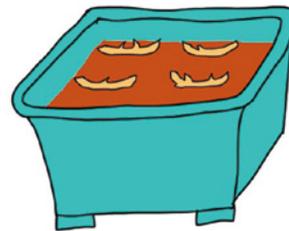
プランターサイズ：大型サイズのプランター

Point



新しい芽の伸びた球根を選びましょう

芽の部分を上にして植えます



2 追肥

乾燥を嫌うので、芽が出てからもこまめに水を掛けます。葉が2～3枚出た頃に追肥を始め、その後は月1回ほど追肥を続けます。

Point



秋植えは翌春、春植えは2週間くらいで芽が出ます



化成肥料20g

化成肥料をプランター全体にパラパラとまぎます

3 収穫

地下茎から顔を出した花蕾が太ってきたら、土の中でくびれている部分を指で摘みとって収穫します。花が咲くと風味が落ちるので、とり遅れないようにしましょう。

Point



植え替えは2～3年おきに、根が混みあって収穫量が減ってきたら、春先に掘り上げて植え替えをしましょう

よく締まったつぼみのうちに収穫します

